

2010年(平成22年) 5月2日発行

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1
☎0595-63-7402 ☎64-2560 ✉info@city.nabari.mie.jp
🌐http://www.city.nabari.lg.jp
携帯版🌐http://www.city.nabari.lg.jp/m_index.htm
バーコード読み取り対応の携帯電話端末から携帯版🌐へ



▶ 主な内容 P2 - 社協だより P3 - 暮らしの情報 P4 - 軽自動車税の納税

学校生活支援ボランティアを随時受け付けています

今回募集する学校は次のとおりです。

ボランティアの活動内容

- Ⓐ 登下校時および校内外活動の安全の支援
 - Ⓑ 校舎の補修、除草、美化などの環境整備の支援
 - Ⓒ 学校図書館活動の支援 (図書の整理、読み聞かせなど)
 - Ⓓ クラブ活動の支援
 - Ⓔ 児童への生活支援 (車椅子の介助・学習支援など)
 - Ⓕ 教科学習・活動の支援 (専門技能、外国語、調理・服飾関係の実習、楽器演奏など)
 - Ⓖ 教科外活動の支援 (体験談、伝統芸能・文化など)
 - Ⓗ 動植物の世話の支援
 - ① 児童とのふれあい (囲碁、将棋、昔話、体験談、さまざまな相談など)
- ※各学校の募集人数・期間・募集内容Ⓐ~①はボランティア活動内容を表します。

小学校

【名張小学校 ☎63-0041】

Ⓐ 10人 Ⓑ 2人

【蔵持小学校 ☎63-0068】

Ⓐ 3人 Ⓑ 3人

【薦原小学校 ☎63-2800】

ⒶⒷⒸⒹ 教科学習支援 各2人

【錦生小学校 ☎63-1805】

Ⓐ 下校時 ⒷⒸ 木曜日朝 Ⓔ 学習支援
各数人

【滝之原小学校 ☎68-2850】

Ⓐ 登下校時の安全支援 1人

【美旗小学校 ☎65-3009】

Ⓑ Ⓒ 読み聞かせ:水曜日、図書整理:
随時 各数人

【箕曲小学校 ☎63-1802】

Ⓐ Ⓑ Ⓒ Ⓔ 各数人 ※校区在住の人

【国津小学校 ☎69-1321】

Ⓔ 複式学級の国語 4人

【桔梗が丘小学校 ☎65-2189】

Ⓐ 10人 Ⓔ 10人

【桔梗が丘南小学校 ☎65-0339】

Ⓑ Ⓒ 読み聞かせ Ⓓ クラブ活動の補助
各1人

【桔梗が丘東小学校 ☎65-4800】

Ⓑ 5人

【つつじが丘小学校 ☎68-3485】

Ⓐ Ⓑ Ⓒ Ⓓ 2~5人程度

【すすらん台小学校 ☎68-0555】

Ⓑ 2人 Ⓔ 3人

【百合が丘小学校 ☎64-6211】

Ⓐ Ⓑ Ⓒ Ⓓ 8人

中学校

【名張中学校 ☎63-0247】

Ⓑ 2~3人 Ⓔ 球技指導3人

【桔梗が丘中学校 ☎65-1726】

Ⓐ 登下校時 Ⓑ 校舎の補修、樹木の剪定
Ⓒ Ⓓ Ⓔ 10人

【南中学校 ☎68-0022】

Ⓐ 8人 Ⓑ 3人 Ⓒ 8人

その他

【さくら教室 ☎63-7830 名張市桜ヶ丘
3088-91】

① 児童・生徒とのふれあい、活動
大学生3人 (平日午前10時~午後2
時の都合のよい時間)

応募方法 (流れ)

◎応募用紙は各小・中学校および市役所3階学校教育室にあります。市ホームページ
(<http://www.city.nabari.lg.jp>) からご覧いただけます。

※ボランティアの登録はいつでもできます。

希望される人は、上記の募集内容をご覧になり、①応募用紙に必要事項を記入し、各学校へ提出してください。②各学校が面接を行い、趣旨や内容を十分確認したうえで、登録を決めます。③学校生活支援ボランティアの登録証を、学校を通じてお渡しした後、活動を始めていただきます。保険は「市民活動保険」を利用します。

ご支援をお願いします! 中学生の職場体験学習

☎ 学校教育室 ☎ 電話 63-7882

平成13年から市内全中学校で実施している職場体験学習。生徒が、市内のさまざまな事業所で働くことで、自分の生き方について考える機会を持ち、また、望ましい勤労観・職業観を育成し、自分の進路への意識や意欲

の向上などを図っています。

6月2日から体験学習をスタートする赤目中学校を皮切りに、11月までに各校3日間の日程で実施します。地域の皆さんの温かいご支援をよろしくお願いします。



募集

学校生活支援 ボランティア

市内の小・中学校では、登下校の安全サポート、本の読み聞かせ、学習支援など、500人以上の人に学校生活支援ボランティアとして活躍いただいています。これは、地域の皆さんの豊富な経験や知識、さまざまな技能などを積極的に活用させていただき取組みです。

☎ 学校教育室 ☎ 63-7882

地域の子どもたちと地域のために、皆さん、ぜひご応募ください。

ボランティア活動紹介

箕曲小一学校図書館ボランティアの皆さん

月2回、子どもたちに絵本の読み聞かせをしたり、破れた本の修理などを行ったりしています。子どもたちが図書室を利用しやすいように、大きな絵を描いて飾るなど明るい雰囲気づくりに努めています。また、本の返却を難しいと感じる子どもたちが多かったことから、本棚の分類を分かりやすくするなど、みんなでアイデアを出し合いながら、楽しく無理なく活動しています。子どもたちの「次は、あの本を読んでほしい」といったリクエストや楽しそうな笑顔が、わたしたちのやりがいになっています。ボランティアが増えると活動内容も広げられるので、多くの皆さんに参加していただきたいです。

